

関係機関と連携し「洪水対応演習」を実施します！

～洪水に備え、河川やダム情報を迅速・的確に伝達～

近年の気象変動に伴う水害の激甚化・頻発化を鑑み、関係機関との連携による洪水予報・水防警報、ダム放流の情報や、河川、砂防の災害情報等の迅速・適確な伝達等を目的とした「洪水対応演習」を実施します。

また、河川やダムの情報伝達等に合わせて会見訓練を実施します。

1. 実施日時・場所

■演習全体

日時：令和6年4月24日（水） 8：45～17：00

場所：高松サンポート合同庁舎13階災害対策室

■会見訓練

日時：令和6年4月24日（水）10：30～11：30頃

場所：高松サンポート合同庁舎1304会議室

WEB配信（WEB会議システム（Teams）、YouTube等）

※URL等は、メディア連携懇談会のメーリングリストでお知らせします。

※会見中の質疑応答は、Teams、電話でお受けします。

2. 演習概要

別紙の「令和6年度洪水対応演習」概要を参照

3. その他

演習会場での取材は可能です

実施の可否については、別紙の「令和6年度洪水対応演習」概要を参照してください。

令和6年4月15日

国土交通省 四国地方整備局

本施策は、四国広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

－問い合わせ先－

国土交通省四国地方整備局 河川部 水災害予報センター

水災害予報センター長 : 黒田 稔生 [内線:3851]

○水災害対策専門官 : 市川 裕一 [内線:3852] (○主な問合せ先)

TEL : 087-811-8320

「令和6年度洪水対応演習」概要

1. 目的

本演習は、大雨となった場合の洪水予測の実施、水防関係機関等への水防警報・洪水予報等の情報伝達、ダム・水門など河川管理施設等の操作ルール、操作状況の確認及び情報伝達、河川工事の現場関係者への情報伝達、被害の軽減を図る措置としての対策工法の検討、地域の的確な判断・行動につながる情報の自治体等への提供等、実践的な演習を行う事により、防災体制に万全を期することを目的としています。

今年度は、実際の水害時と同様に洪水等の情報発信に合わせて、会見（訓練）を行います。（WEB配信も実施）

2. 参加機関

国土交通省、中国四国農政局、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、
(独)水資源機構、電源開発(株)、四国電力(株)、住友共同電力(株)、
その他関係機関

3. 訓練概要

- ①関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達
- ②ホットラインによる市町村長への情報共有
- ③河川とダムとの情報共有
- ④被害発生箇所の緊急復旧
- ⑤会見訓練 等

4. 演習実施の可否の判断について

整備局、事務所、各県等において、演習当日に大雨等による防災対応が必要（その恐れがある場合を含む）となった場合は、状況を踏まえ演習中止や延期、日程の短縮等を行うことがあります。

5. 過去の実施状況



訓練状況（令和5年4月21日）



会見訓練（令和5年4月21日）